

# MaxJoy Japanese

## MaxJoy

### ユーザーズマニュアル

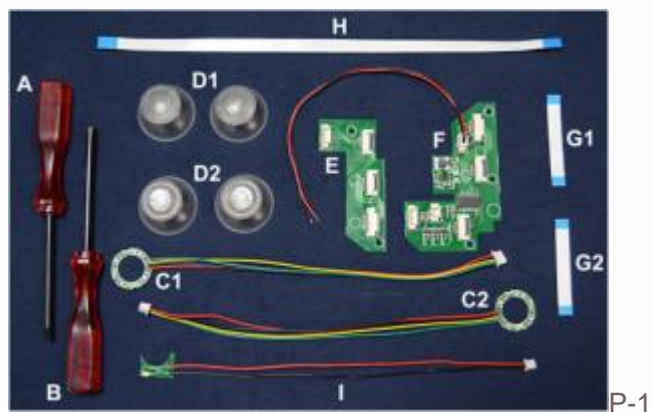
ご使用に際して、この説明文書を必ずお読みください。

また、必要な時に読めるよう大切に保存してください。

#### 機能と特性:

- MaxJoy RGB thumbstick セットは専門に Wii U gamepad の為に設計され、Wii U thumbsticks に 999 種類のカラーがあなたの選択を供え、あなたは白黒に限らず、999 種類のカラーのある thumbsticks を使用できる。
- MaxJoy RGB thumbstick セットは主な 8 ボタン (A、B、X、Y、L、R、ZL と ZR) に連射機能を内蔵する。
- 3 段連射速度。
- 二セットのアナログ操縦桿キャップ (1 セットが凸面キャップで、その他が凹面キャップである)。
- 簡単に取り付けられる。

#### MaxJoy 部品図:



A : Y字型スクリュードライバー

B : 十字型スクリュードライバー

C1、C2 : 環状回路基板

D1 : 凸面アナログ操縦桿キャップ

D2 : 凹面アナログ操縦桿キャップ

E : 接続回路基板

F : 主回路基板

G1、G2 : 短いフラットケーブル

H : 長いフラットケーブル

I : 指示ランプ回路基板

どのように **MaxJoy** を取り付けるか:

1、まずスクリュードライバーBで下図での矢印により指される二つのネジを取り外してから、バッテリーのカバーを取り除く。

2、スクリュードライバーAでフレーム内の10本のネジを取り外す。



P-2

3、下図の中で矢印を沿ってバッテリー線を抜き出してから、バッテリーを取り外す。



P-3

4、下図のように、矢印により指される接続線を抜き出してから、Gamepadのリヤカバーを取り外す。



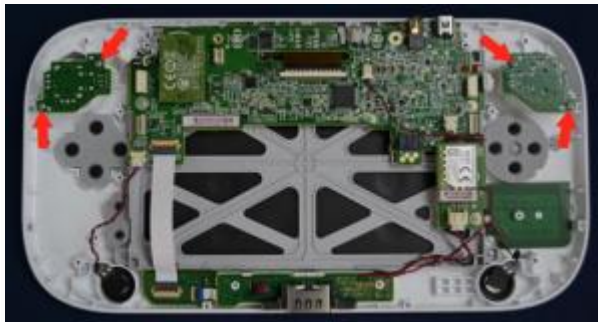
P-4

5. 下図のように、矢印により指される 9 本のネジをスクリュードライバーB で取り外す。これから、四つの丸の内の配線プラグを抜き出してから、フレーム内のリード線を二つのプラスチックファスナーから取り除く。最後に「ZR」と「ZL」の二つのボタン・アセンブリーを取り除く。



P-5

6. 下図のように、矢印により指される 4 本のネジをスクリュードライバーA で取り外してから、左右アナログ操縦桿を取り出す。



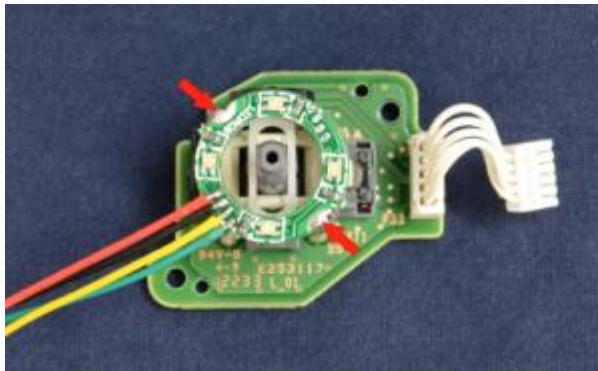
P-6

1. 下図のように、環状回路基板 C1 と C2 上のステッカーを剥す。



P-7

8、下図のように、環状回路基板を左右アナログ操縦桿に貼り付けてから、矢印により指される二つの点を溶接する。



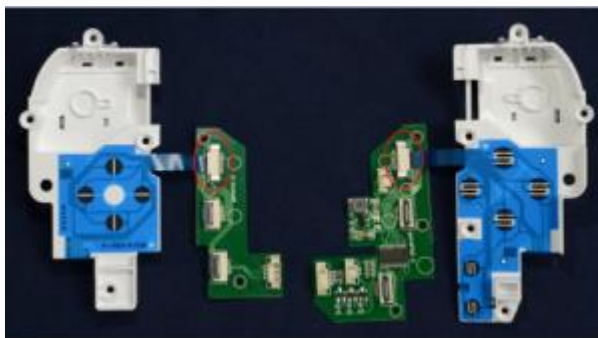
P-8

9、下図のように、矢印の指し方向によって左右アナログ操縦桿を取り付け、それに接続されているリード線(赤・黄・緑・黒の4色配線)を図での位置によって排列してから、丸内の二つの配線プラグを接続する。



P-9

10、下図のように、接続板 E とメインボード F をそれぞれ「ZL」と「ZR」の青い柔らかい回路基板に接続する。



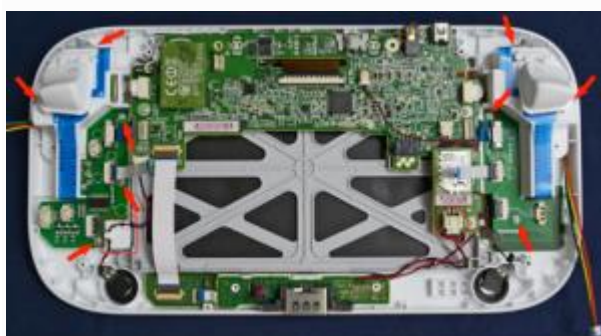
P-10

11、下図のように、短いフラットケーブル G1 と G2 をそれぞれ「ZL」と「ZR」のボタンアセンブリーに接続する。



P-11

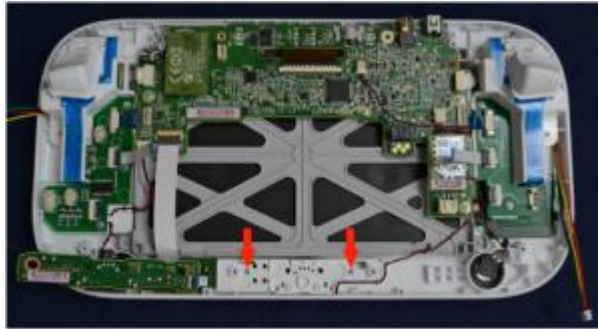
12、下図のように、改装後のボタン「ZR」と「ZL」アセンブリーをそれぞれ Gamepad のケーシングに取り付け、それにネジで固定する。フレーム内のリード線を二つのプラスチック・ファスナーに固定する。最後に丸の内にある配線プラグを抜き出す。



P-12

13、下図のように、電源コンセント板を開けてから、矢印により指される2本のネジをスクレュードライバーBで取り外す。





P-13

14、下図のように、Power ボタン上の導電ゴムを取り外してから、指示ランプ板 I を矢印により指される位置に置く。

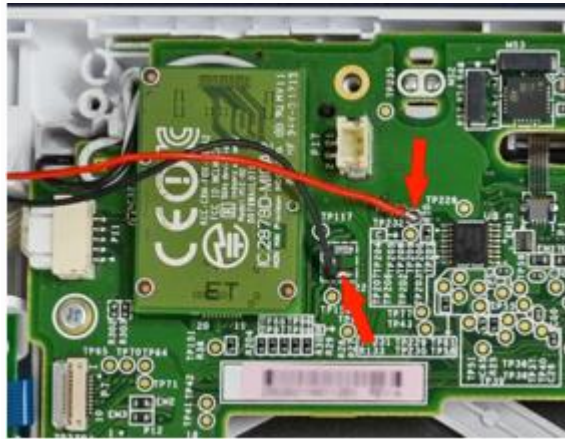


P-14

15、下図のように、電源コンセント板を改めて取り付け、それにネジで固定する。これから、リード線を青色丸内のコンセントに接続する。「ZR」と「ZL」ボタンアセンブリー上のリード線とフラットケーブルをそれぞれ図での赤色丸内のコンセントに接続する。長いフラットケーブル H で回路基板 E と F を図の黄色丸で示すように接続する。最後に主線路基板 F に接続している赤色と黒色の 2 本のリード線をそれぞれ図 P-16 での矢印により指される溶接点に溶接する。



P-15



P-16

16、図 P-4 を参照して、底カバー上のリード線とカバーを接続する。図 P-3 を参照して、バッテリーを取り付ける。最後に図 P-2 を参照して、ネジを取り付けた後、全体の改装プロセスは完成する。

#### 連射機能の設置と使用:

1、あなたが Gamepad の Y に連射機能があるよう設置する場合、具体的な操作は下記の通り、即ち、まず ZL ボタンを押してから、Start (+) ボタンを押し、Battery 指示ランプが緑色で点灯し、MaxJoy が連射設置状態に入ることである。

2、Y ボタンを一回押すと、Battery 指示ランプが消え、この時 MaxJoy は連射設置状態を終了する。これで Y ボタンは連射機能を持つようになった。



3、Y ボタンの連射機能を取り消す場合、前記操作を簡単に繰り返すだけで良い。

4、Battery の緑ランプが点灯するまで、ZL と Start ボタンを三秒間同時に押すと、この時すべてのボタンの連射機能は全部クリアされる。





5、連射機能が設置されたボタンを押す時、**Battery** ランプは点灯する。

6、**MaxJoy** は連射設置を終了した後、システムは自動的に当面連射設置を自動的に保存し、次回 **Gamepad** を起動する時、改めて設置する必要がない。

#### 連射速度の設置:

1、**MaxJoy** の連射速度は三段に分けられる。

高速：15 回/秒

中速：10 回/秒

低速：5 回/秒

2、「**ZL**」ボタンを押してから、**Select (-)** ボタンを一回押すと、**Battery** 指示ランプは緑色を点灯し、**MaxJoy** は連射設置状態に入る。

3、連射設置状態の下で、**Start (+)** ボタンを押すたびに、**Battery** 指示ランプは一回点滅し、連射速度は一段増え、**Start (+)** ボタンを押す時に、**Battery** 指示ランプが一回緩く点滅する場合、この時連射速度はすでに最高速度に向上した。

4、連射設置状態の下で、**Select (-)** ボタンを押すたびに、**Battery** 指示ランプは一回点滅し、連射速度は一段下がり、**Start (-)** ボタンを押す時に、**Battery** 指示ランプが一回緩く点滅する場合、この時連射速度はすでに最低速度に下がった。

5、連射速度を選んでから、「**ZL**」ボタンを押してから、**Start (+)** ボタンを一回押し、**Battery** 指示ランプは消えた後、連射設置状態を終了する。

6、**MaxJoy** は連射設置を終了した後、システムは自動的に当面連射速度の設置を自動的に保存し、次回 **Gamepad** を起動する時、改めて設置する必要がない。

## 変色灯の設置：

1、「ZL」ボタンを押してから、**Select (-)** ボタンを一回押すと、**Battery** 指示ランプは緑色を点灯し、変色灯設置状態に入る。

2、変色灯設置状態の下で、変色灯の色設置に三つのモード、即ち、ランダム変化モード、手動設置モードとオフモードが含まれる。**Start (+)** ボタン又は **Select (-)** ボタンを押すことによって、この三つのモード間で切り替えることができる。

### 3、手動設置モード

Y、XとAボタンはそれぞれ赤色、緑色と青色を制御する。Yボタンを押すたびに、赤光の輝度は一段増える。「0→1→2→.....8→9→0→1→.....」の順序によって循環に変化する。

その中で、0は赤光オフを表し、9は赤光の一番高い輝度を表す。Y、XとAの数値を調整することによって、999種類の異なる色の灯光効果を混ぜられる。自分の好みの顔を設置してから、「ZL」ボタンを押してから、**Select (-)** ボタンを一回押し、これで、**Battery** 指示ランプは消えた後、変色灯の設置を終了する。

### 4、ランダム変化モード

二つのアナログ操縦桿上の灯光は同時にランダムに変換する。「ZL」ボタンを押してから、**Select (-)** ボタンを一回押し、これで、**Battery** 指示ランプは消えた後、変色灯の設置を終了する。この時、変色灯は終了前の色に定着し、A、B、X、Y、ZL、ZR、LとRの中でのいずれかのボタンを押す時、変色灯はランダムに色を変換する。

### 5、オフモード

二つのアナログ操縦桿上の灯光は全部消える。

6、変色灯設置状態を終了した後、変色灯の状態は自動的にシステムに保存されるので、次回 **Gamepad** を起動する時、改めて設置する必要がない。